

### 条例改正等

#### ▼町税条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営環境にある中小事業者等が所有する償却資産および事業用家屋に係る固定資産税の軽減。先端設備等導入計画策定による固定資産税の特例措置の拡充・延長。軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長。中止されたイベント入場料の払い戻しを放棄した者への寄附金控除の適用。住宅ローン控除の適用期限の延長。新型コロナウイルス感染症の影響により納税が困難な事業者等に対し、無担保かつ延滞金なしで1年間、徴収を猶予できる特例の創設。

#### 【全員賛成で可決】

#### ▼固定資産評価審査委員会条例の一部改正

行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の改正に伴う、法律の名称および引用条項の改正。オンラインによる手続きについて、「弁明書が提出されたものとみなす」の記述を、「正副2通の弁明書の提出があったものとみなす」に改正。

#### 【全員賛成で可決】

#### ▼手数料徴収条例の一部改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正により、今後は個人番号通知カードの再発行や記載事項の変更等が行われなくなることから、通知カードの再交付手数料を削除する。

#### 【全員賛成で可決】

#### ▼特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、内閣府令の特定教育・保育施設等の運営を定める基準が改正されたことによる文言の整理。食事の提供に要する費用について、保護者から支払いを受けることができる費用とされたことによる改正。

#### 【全員賛成で可決】

#### ▼国民健康保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る傷病手当金の創設。

#### 【全員賛成で可決】

#### ▼国民健康保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響による保険料の減免特例の追加。

#### 【全員賛成で可決】

#### ▼介護保険条例の一部改正

低所得者の保険料軽減措置の拡大。新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合などにおける保険料の減免。

#### 【全員賛成で可決】

### 補正予算

#### ▼令和2年度一般会計補正予算(第4号)

※第3回臨時会  
既定予算に6001万円を追加し、予算総額を8億6722万8千円とする。  
内容は、清水町中小企

#### 【全員賛成で可決】

業緊急支援事業給付金とチラシ折込手数料の追加。

#### 【全員賛成で可決】

#### ▼令和2年度一般会計補正予算(第5号・第6号)

既定予算に2億320万2千円を追加し、予算総額を9億7043万円とする。  
内容は、空間除菌脱臭機、消毒液、配用用マスク、医療・福祉施設用支援金、牛乳消費拡大推進連絡会議負担金、肉・井まつり飲食店割引クーポン交付金、中小企業近代化資金利子補給等補助金、橋梁修繕工事(地蔵橋)、消防団応急手当普及資器材、学校情報通信ネットワーク環境施設整備委託料、コンピュータ導入・運用研修業務委託料、情報機器整備備品、清水中学校地下タンク内部コーティング工事費、図書消毒機器、役場庁舎備品(非

#### 【全員賛成で可決】

#### ▼令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

既定予算から1万6千円を減額し、予算総額を1億8128万4千円とする。  
内容は、職員共済費の減額。

#### 【全員賛成で可決】

### 人事案件

#### ▼副町長の選任

山本司さん(下佐幌北米)を副町長に選任したい旨の町長提案があり、起立採決の結果、賛成多数で議会は同意しました。



山本 司 さん

#### ▼固定資産評価審査委員会委員の選任

小竹浩之さん(柏木)を固定資産評価審査委員会委員に選任(再)したい旨の町長提案があり、議会は同意しました。



小竹浩之 さん

#### ▼農業委員会委員の任命

農業委員の任期満了に伴い、次期農業委員の任命に同意を求め町長提案があり、提案された17名全員の任命に議会は同意しました。

#### ○清水町農業委員

- 高橋 雅典 さん
- 相根 隆雄 さん
- 木幡 宗一 さん

- 水見 隆雄 さん
- 藤田 卓芳 さん
- 澁谷 貴法 さん
- 中村 勝則 さん
- 上谷 雅俊 さん
- 中村 清孝 さん
- 石田 統 さん
- 鳥羽 昌勝 さん
- 細野 輝行 さん
- 新田 茂生 さん
- 三好 豊 さん
- 石井 照江 さん
- 梶山 貴史 さん
- 土井 正志 さん

#### 【全員賛成で可決】

収入的収支について、支出の既決額から4万1千円を減額し、水道事業費用の総額を2億5675万9千円とする。  
内容は、人事異動による人件費の減額。

#### ▼令和2年度下水道事業会計補正予算(第1号)

収入的収支について、支出の既決額に13万4千

### その他の議案

#### ▼工事請負契約の締結

【工事業】さくら野団地公営住宅建設工事【方法】指名競争入札【契約金額】5126万円【契約の相手方】有限会社 秋島建設

#### 【全員賛成で可決】

#### ▼物品の取得

【物品名】総合行政システム機器及び行政事務用パソコン【方法】随意契約【契約金額】1億3673万4927円【契約の相手方】北海道市町村備荒資金組合

#### 【全員賛成で可決】

### 本町議会における表決

副町長の選任同意は、令和2年3月定例会においては無記名投票、令和2年6月定例会においては起立表決で行いました。

表決の方法は、簡易・起立・投票の3種類あり、どの方法を採用するかは、定例会の開会前に開かれる議会運営委員会で協議した結果をもとに議長が判断しています。

投票は提案に対し「賛成」か「反対」かを記入するもので、白票は「反対」とみなします。

起立表決は、提案に対して「賛成するか」を諮ります。

今回の固定資産評価審査委員会委員の選任同意と農業委員会委員の任命同意は、先例・慣例等に基づき、「異議がないか」を諮る簡易表決で行いました。



任期の最初に行われた農業委員会総会の様子